

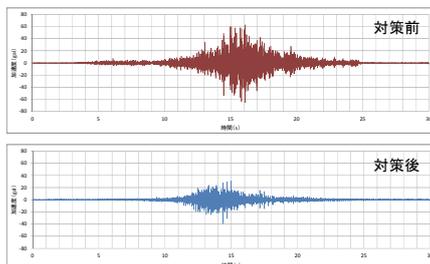
# 振動対策 液状化対策

# WIB工法

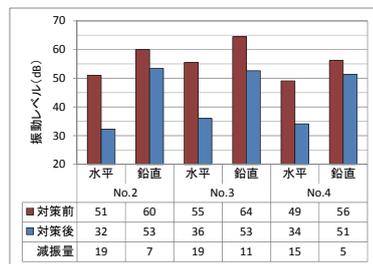
Wave Impeding Barrier

国交省NETIS登録  
文部科学大臣表彰技術  
建設技術審査証明取得  
土木学会・地盤工学会賞

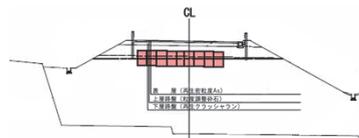
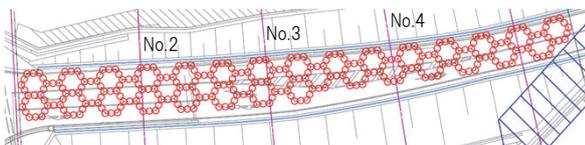
## 事例①：新設盛土道路の交通振動対策



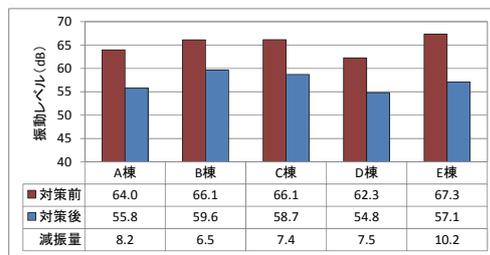
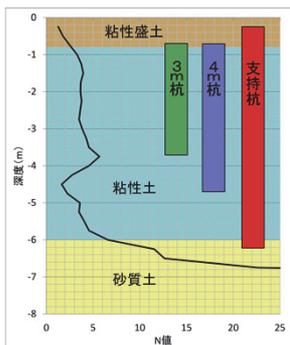
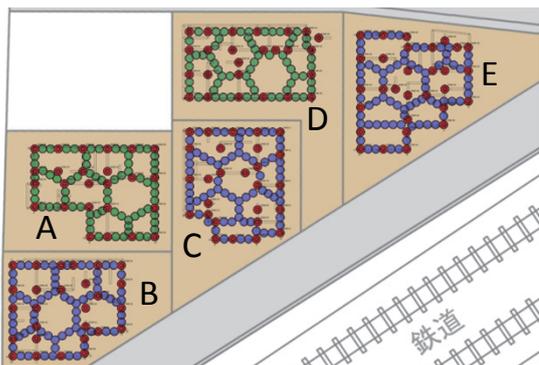
バックホーの走行加振による地表面応答を対策前後で比較



振動源：道路交通振動  
対策場所：発振源(道路)直下  
卓越周波数：8~10Hz  
減振量：5~19dB



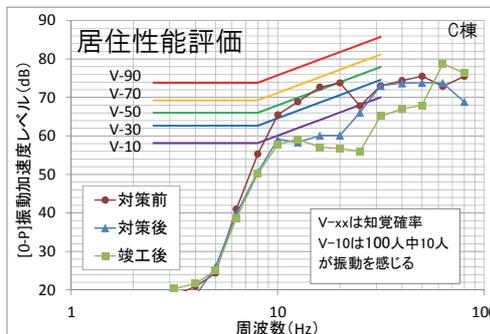
## 事例②：住宅造成地の鉄道振動対策



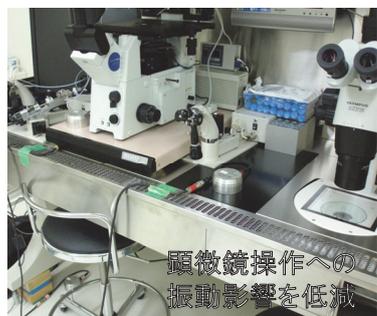
振動源：鉄道振動  
対策場所：受振側(住宅)直下  
卓越周波数：10~20Hz  
減振量：6~10dB



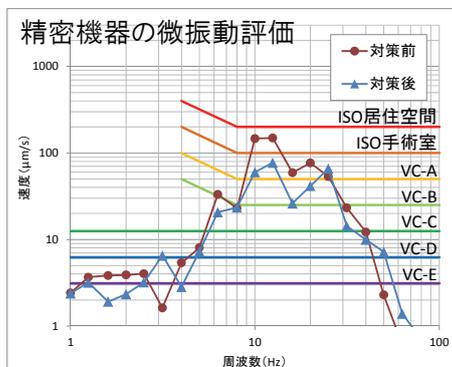
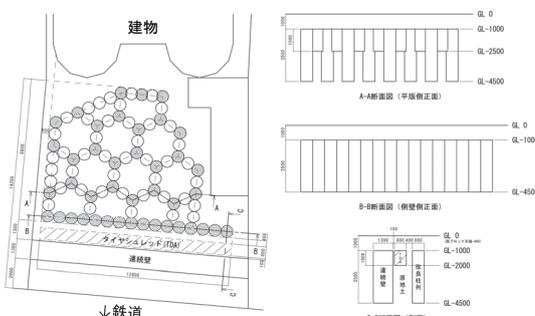
東武野田線



## 事例③：医療施設の微振動対策



顕微鏡操作への振動影響を低減



振動源：鉄道振動  
対策場所：振動伝播経路  
卓越周波数：10~15Hz  
減振量：6dB



東武野田線

基準曲線	速度応答 (μm/s)	内容
居住空間 (ISO)	200	ほとんど認識できない振動。コンピュータ機器、プロット試験装置、および低倍率(20倍以下)の顕微鏡には十分。
手術室 (ISO)	100	認識できない振動。大抵の場合、100倍以下の顕微鏡に適切。
VC-A	50	400倍以下のほとんどの光学顕微鏡、マイクロスコープ(微量天秤)、光学トランス、遠接および投影光学装置に適切。
VC-B	25	1000倍以下の光学顕微鏡による検査。線幅0.5μmまでのスキャナーを含むリソグラフィに適切。
VC-C	12.5	リソグラフィと詳細寸法が1μmまでの検査装置に適切。
VC-D	6.25	電子顕微鏡(透過型と走査型)と電子ビームシステムを含む最も要求の高い設備に適切。
VC-E	3.12	ほとんどすべての顕微鏡な評価基準。実際の最も高いレベルを用いた干渉計と並べられた動的安定性を必要とする他のシステムに適すると考えられる。



E&Dテクノデザイン株式会社

〒701-1221 岡山県岡山市北区芳賀5303 岡山リサーチパークインキュベーションセンター109号

TEL: 086-286-8519

FAX: 086-286-8519

URL: <http://www.ed-techno.org>